

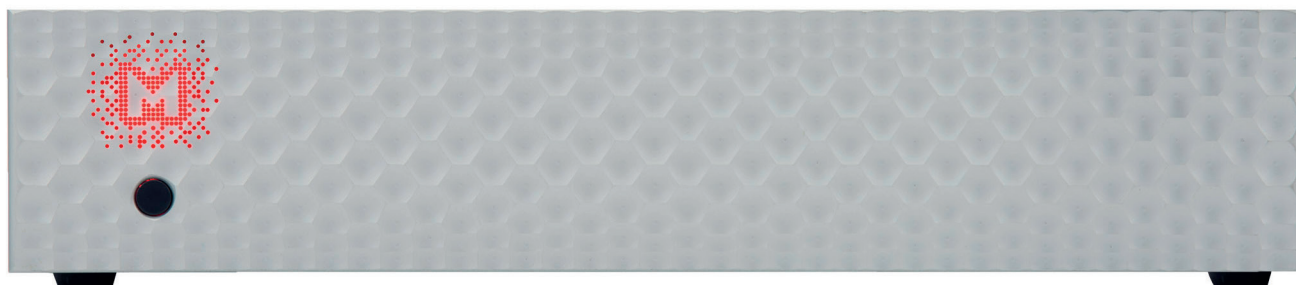
BROOKLYN AMP+

COMPACT • Hi-RES • DUAL MONO • POWER AMPLIFIER

ユーザーマニュアル



MYTEK



ユーザーマニュアル Ver. 1.0 / July 2020

© Mytek 2020

Brooklyn Amp+のファームウェアはMytek USBコントロールパネル・アプリで簡単にアップデートが行えます。ファームウェアが更新されると、Mytekウェブサイトのサポートページに更新ファームウェアが掲載されます。

ファームウェア更新によりMytek製品の動作の詳細が変更されることがあり、これに伴い本マニュアルも定期的に更新されます。ニュース、ドライバーのアップデート、テクニカルサポート、ヒント、その他の製品情報については、以下のウェブサイトをご覧ください。:

<https://www.mytekdigital.jp/>

技術サポートが必要な場合、ご購入の販売店にお問い合わせいただくか、上記ウェブサイトのお問い合わせフォームからご連絡ください。

MYTEK

148 India St.
Brooklyn, NY 11222

tel. +1 (347) 384-2687

Brooklyn Amp+を設置して使用する前に、
本マニュアルに記載されているすべての情報を必ずご一読ください。

目次

1. 初めに.....	4
2. 同梱物	5
3. 主な特徴.....	5
4. クイックスタート.....	6
4.1 フロントパネル	6
4.2 リアパネル.....	6
4.3 ディップスイッチの設定.....	7
5. 各動作モードとその設定	7
6. USBについて	8
7. Windows 及び MacOSでのファームウェアアップデート方法	8
8. 仕様.....	9
9. 保証について	10

1. はじめに

この度はMytek DigitalのBrooklyn AMP+をお買い上げいただきありがとうございます。

Brooklyn Amp+は、「微小信号の再現性に優れ、色付けのない音ながら高い音楽性を持つ」というMytekのサウンドシグネチャーを継承したリファレンス・パワーアンプです。

Brooklyn Amp+のデュアル・モノラル・デザインは、D級アンプの音質に関して巷で取りざたされる低い評価を打ち破り、最高のA級アンプと比較しても、驚くべき音質を実現できることを証明いたします。

筐体はハーフラックサイズのエンクロージャにパッケージ化され、ブリーフケースに収まるようなコンパクトさながら、大型スピーカーシステムを駆動できるほど強力です。通常のスタンドアローンのパワーアンプとしての使用はもちろん、Mytek製のBrooklyn DACシステムを補完するために使用するように設計されています。Brooklyn Bridgeとの組み合わせでは、現代のデジタル・ストリーミングとレコード再生システムを完成させることができます。

Brooklyn AMP+は、オリジナルのBrooklyn AMPのサウンドを継承し、均一かつ拡張された周波数特性と正確なトランジェント、均一かつ拡張された周波数特性を実現しました。新モデルで導入された回路設計変更により、低レベル時の歪みが大幅に減少しました。より深く、より広大なサウンドステージを表現し、よりクリーンで自然なサウンドが特徴です。

Brooklyn AMP+は、新しい高速トランジスターを搭載し、いわゆる“スイッチングデッドタイム”を、極めて低いナノ秒まで低減。より高速な650kHzのキャリアクロックを実現しました。これらはいずれも、低レベルのディテールと低歪率の大幅な改善に貢献しています。さらに、出力フィルターのカットオフ周波数が2倍に増加し、超高域への対応と高負荷への対応が可能になりました。

Brooklyn Amp+をお楽しみください。
お客様のお幸せをお祈り申し上げます。

Mytek Digital チーム一同

MYTEK

2. 同梱物

- Brooklyn AMP+ 本体
- 電源ケーブル
- ユーザーマニュアル(本書)
- 保証書



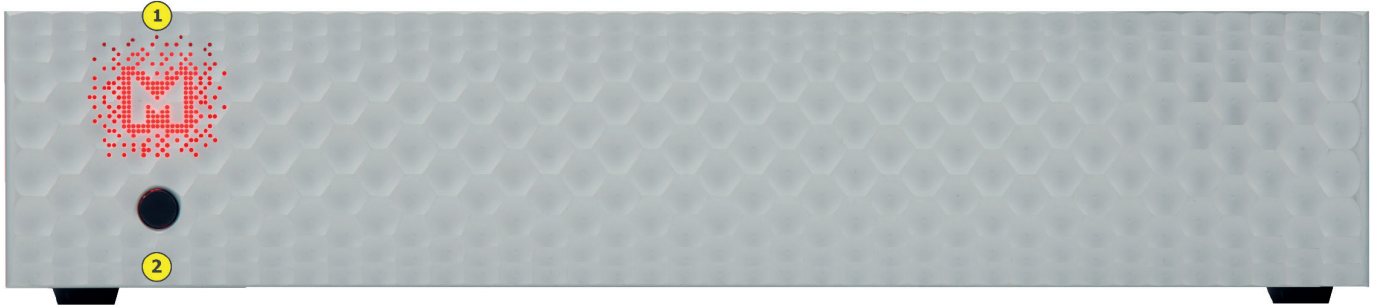
3. 主な特徴

- XLRバランスとRCAアンバランスの2つの入力を持つ本製品は、様々な場面や多様なシステムとの使用に最適です。
アナログ出力:XLRバランス、RCAアンバランス各1系統 同時出力
- 本製品には以下の3つの動作モードがあります。
 - ▶STEREO各チャンネルは独立に動作
 - ▶BI-AMP両チャンネルに同一のモノ信号を出力
 - ▶BRIDGE600Wの高出力モノラルパワーアンプとして動作
- ショート保護、DC保護、低電圧保護、温度保護、過負荷保護
- USB MicroB端子を介して、Mytek Controlソフトにより、ファームウェア更新と個体識別が可能
- LEDバックライトのMytekロゴ電源インジケーター



4. クイックスタート

4.1 フロントパネル



1. Mytekロゴ

バックライトの色と輝度を調整できます。色はMytek Control Panel上の設定に従います。

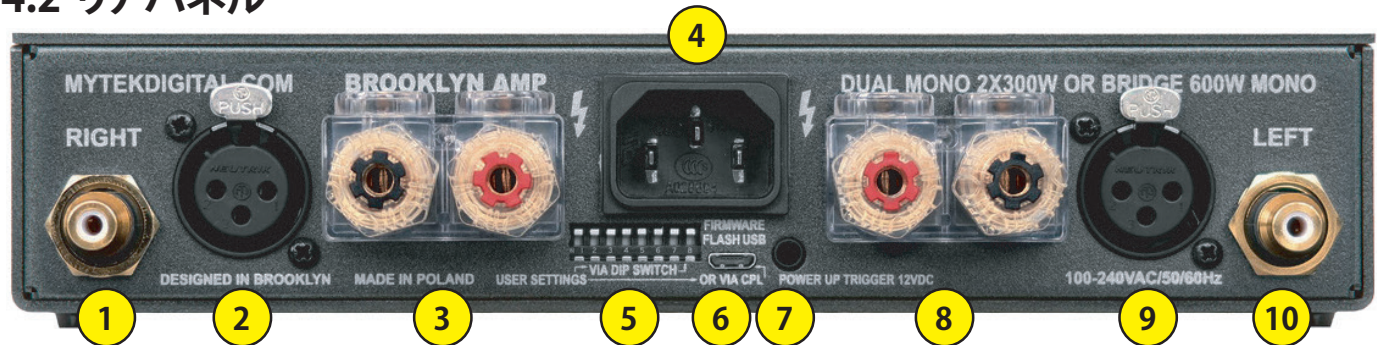
<ロゴの色と輝度の変更を本体だけで行う手順>

パワーボタンを約3秒間長押しすると、Mロゴが点滅を始めます。パワーボタンを短く押していく度にMロゴの色が変わっていきます。色を決めたら再度パワーボタンを約3秒間長押しします。次にパワーオン時のMロゴの輝度を選択します。輝度は17段階になっており、最も暗い設定ではロゴは光りません。輝度を決めたら3秒間長押しすると、次にスタンバイ時の輝度を5段階から選びます。最も暗い設定ではロゴは光りません。スタンバイ時のロゴの輝度を決めたら、20秒ほど待つかパワーボタンを3秒間長押しすると設定がセーブされます。

2. パワーボタン

このボタンを押すことで、本機のオン・オフを行います。

4.2 リアパネル



- ① 右チャンネルRCAアンバランスアナログ入力端子
- ② 右チャンネルXLRバランスアナログ入力端子

ご注意! BRIDGEまたはBI-AMPモードで使用する場合、左チャンネル側だけ入力してください。

- ③ 右チャンネルスピーカー出力端子
- ④ 電源インレット - 日本国内向けに流通しているモデルの動作保証は100V時のみです。
- ⑤ ディップスイッチ - 動作モード・機能の変更時に使用します。
- ⑥ USBマイクロBポート - PCにインストールしたMytek Control ソフトを使用する場合に使用します。
- ⑦ トリガー端子
- ⑧ 左チャンネルスピーカー出力端子
- ⑨ 左チャンネルXLRバランスアナログ入力端子
- ⑩ 左チャンネルRCAアンバランスアナログ入力端子

4.3 ディップスイッチの設定

Brooklyn Amp+のリアパネルには8個のディップスイッチがあります。各スイッチには以下の機能がアサインされています。

上位置=オフ(工場出荷時設定)

下位置=オン

1. 上:USBコントロールが有効 下:ディップスイッチ機能が有効
2. 上:電源トリガーが無効 下:電源トリガーが有効
3. 当面未使用
4. 当面未使用
5. ゲイン調整 上:0dB 下:+6dB
6. 入力モード設定 上:バランスモード 下:アンバランスモード

XLR接続の場合はバランス、RCA接続の場合はアンバランスに切り替えてご使用ください。

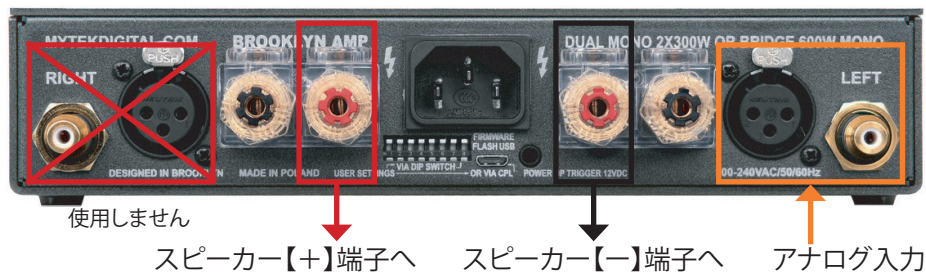
7. 上:通常のSTEREOモード
下に設定した場合は、8の設定によってBI-AMP or BRIDGEいずれかの動作モードとなります;
8. 上:BI-AMPモード
下:BRIDGEモード

5. 各動作モードとその接続

STEREOモード (出荷時設定) -左右各チャンネルは独立で動作し、通常のステレオアンプとして使用できます。
接続方法:4.2リアパネルをご覧ください、接続を行ってください。

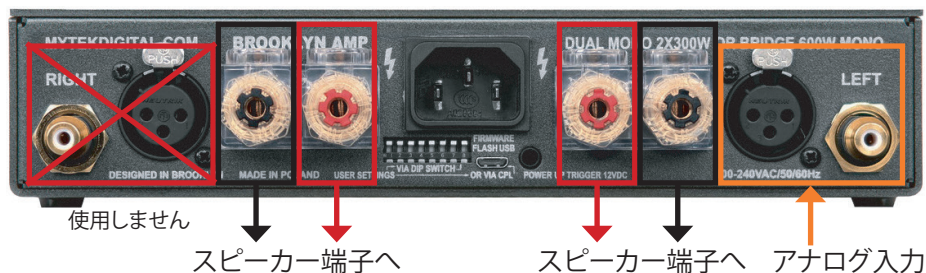
BRIDGEモード (2台のBrooklyn AMP+が必要)-2つのチャンネルが連結され、2倍の出力となります。
設定方法:ディップスイッチの1番、7番、8番を下位置にします。

接続方法:



BI-AMPモード (2台のBrooklyn AMP+が必要)--方チャンネル分の入力信号を2系統同時に出力します。
設定方法:ディップスイッチの1番、7番を下位置にします。

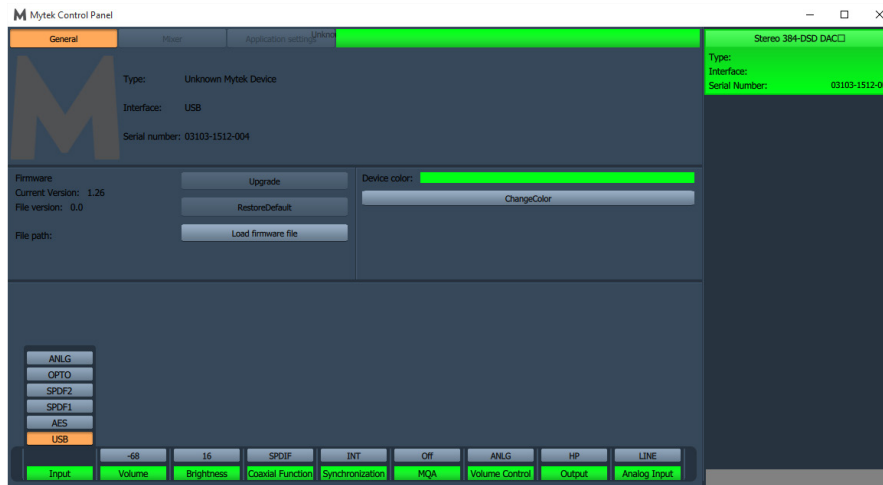
接続方法:



ご注意!:BRIDGEモード、BI-AMPモードでは、XLR入力とRCA入力の両方にケーブルを接続しないでください!

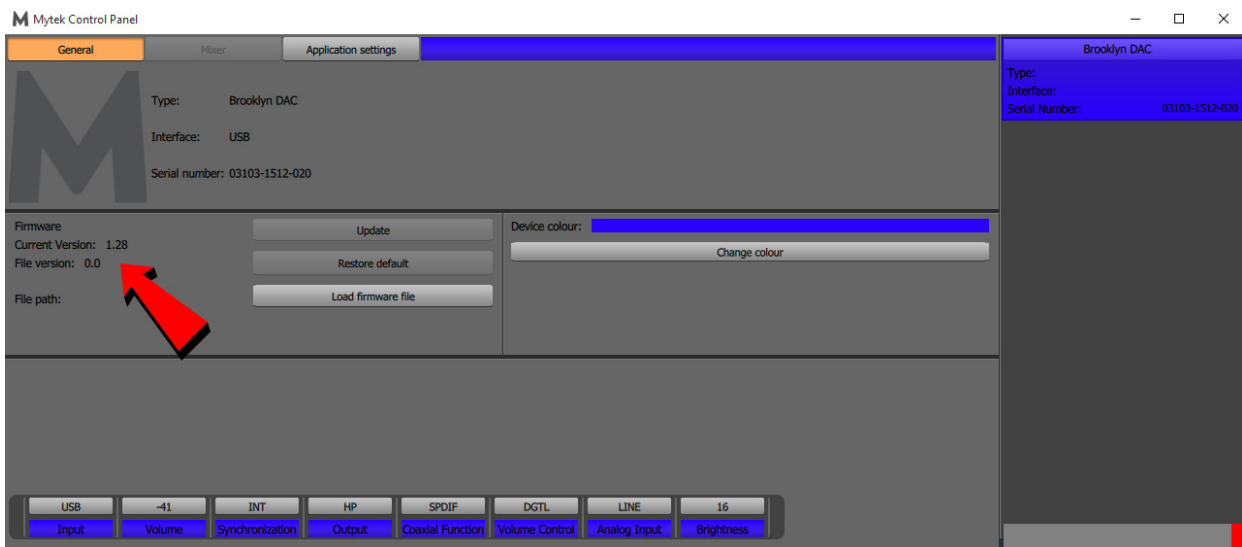
6. USB

本機はMytek Control Panelアプリケーションソフトでコントロールすることが可能です。
このソフトウェアは以下のサポートページからダウンロードしてインストールしてください。
<https://www.mytekdigital.jp/support/>



7. WindowsおよびmacOSでのファームウェア更新

本製品のファームウェアの現在のバージョンはMytekコントロールパネルの「General」タブから確認することができます。



- ファームウェアは、USB2.0ポートとMytekコントロールパネル・アプリケーションを使用してアップデートすることができます。これにはUSB2.0ドライバー(Windows PCの場合)とMytekコントロール・アプリケーションが事前にインストールされている必要があります。
<https://www.mytekdigital.jp/support/>から、最新のドライバーとファームウェアをダウンロードしてください。
- ファームウェアの更新を始める前に、接続しているスピーカーとの結線を外してください。

ファームウェア更新の手順

1. <https://www.mytekdigital.jp/support/>から最新のファームウェアファイル(*.mfb) をダウンロードします。
2. 「Load firmware file」ボタンをクリックし、新しいファームウェアをブラウズし、次に「Open」をクリックします。
3. 「Update」ボタンを押して、本製品のメモリーにファームウェアをアップロードします。
4. ダイアログボックスが表示されたら、「Yes」をクリックし、選択を確定します。プログレスバーが現れ、フラッシュメモリーへの書き込み完了までどのくらい掛かるかを表示します。
5. 更新が完了すると、本製品は自動的に電源オフします。パワーボタンを1回押して電源を入れます。

8. 仕様

定格出力	(STEREOおよびBI-AMPモード時)1kHz@8, 4, 2Ω:2 x 300W (BRIDGEモード時)1kHz@8, 4Ω:1 x 600W
最大瞬間出力	(STEREOおよびBI-AMPモード時)1kHz@8, 4, 2Ω:2 x 500W (BRIDGEモード時) 1kHz@8, 4Ω:1 x 1000W
出力電圧	(STEREOおよびBI-AMPモード時) 70Vp/140Vpp 無負荷時 (BRIDGEモード時) 140Vp/280Vpp 無負荷時
周波数特性	-3dB : 10Hz – 30kHz +0/-0.25dB
周波数帯域上限	@-3dB 8Ω時:85kHz、4Ω時:65kHz、2Ω時:44kHz
THD+N	(1kHz@1W): 0.002% (典型値) :0.04%未満 (20Hz – 20kHz 8Ω負荷 定格出力から-3dB)
S/N比	121dB (A weighted 20Hz – 20kHz 8Ω負荷)
入力ゲイン調整	23dB(出荷時設定) 29dB ディップスイッチで選択可能
入力インピーダンス	10kΩ
動作電圧	100V(100V以外で使用した場合、一切の保証はいたしかねます)
外形寸法	W218 x H44 x D241 mm
重量	3 kg
保証期間	2年間

9. 製品の保証

全ての本製品は、出荷前に包括的な品質管理と完全なテストを受けています。購入日から2年間、製造上の欠陥および製造に使用された材料に対し、Mytekは最初の購入者に対し、当該本製品の保証を行います。

ただし、以下に該当する場合は、いかなる場合でも一切の保証の対象外となります。

- ・シリアルナンバーシールを剥がした場合
- ・本ユーザーマニュアルで禁止されている使用を行なった場合
- ・お客様の誤用、不正改造、事故、天変地異、不可抗力による本機及び周辺機器の故障

お使いの製品に問題があると思われる場合は、製品を購入された販売店にお問い合わせください。

安全に関する重要なお知らせ

- ・この説明書を読み、保管し、記述内容に従ってください。
- ・本製品の電源を入れる前に、すべての機器を接続してください。
- ・本製品を湿気、雨、液体にさらさないでください。
- ・清掃する場合は、乾いた布のみご使用ください。
- ・液体や異物が本製品に混入した場合は、本製品の電源を切り、電源からプラグを抜きます。異物を除去するか液体が完全に乾燥するまで、本製品を操作しないでください。ご不明な点がございましたら、カスタマーサポートにご連絡ください。
- ・換気口を塞がないでください。
- ・ラジエータ、ヒーター、ストーブ、その他の熱を発生する機器(アンプを含む)など、熱源の近くには設置しないでください。
- ・極性付き電源プラグまたはアース付き電源プラグの安全性を遵守してください。極性付きプラグには2つのブレードがあり、アース側が他方よりも広くなっています。アース付きプラグには2つのブレードとアースピンがあります。この幅の広いブレードやアースピンは、安全のために用意されています。付属する電源ケーブルのプラグが壁コンセントに合わない場合は、古い壁コンセントを交換するために電気技師に相談してください。
- ・電源ケーブルを踏んだり、電源プラグ、コンセント、および電源ケーブルが機器から出る箇所です挟んだりしないようにしてください。
- ・メーカーが指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
- ・雷雨や長期間使用しないときは、本製品の電源コードを抜いてください。
- ・すべての保守サービスは資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源ケーブルやプラグを破損した、液体をこぼした、異物が混入した、本製品を雨や湿気にさらしてしまった、正常に動作しなくなった、本製品を落下させてしまった場合など、本製品が何らかの損傷を受けた場合には修理が必要です。

警告

スピーカーやヘッドホンから過大な音圧が出ると、聴力障害の原因となります。
本製品を安全にご使用いただくため、過度の音圧レベルで長時間のリスニングを行わないでください。

このCEマーキング製品は、欧州共同体委員会が発行したEMC指令に準拠しています。この指令の遵守は、以下の欧州規格への適合を意味します。

- EN55103-1:電磁障害(エミッション)
- EN55103-2:電磁感受性(イミュニティ)

この製品は、E1(住宅)、E2(商業および軽工業)、E3(都市の屋外)、E4(制御されたEMC環境、例えばTVスタジオ)の電磁環境での使用を目的としています。

家庭での電気及び電子機器の廃棄物の処分に関する情報

製品、説明書にこのマークが記載されている場合、寿命となった製品や付属品を一般ゴミと一緒に廃棄することはできません。適切な廃棄処理によって貴重な資源を節約し、人体に対して悪影響が生じることを防ぐことができます。

有害物質を適切に処分して製品をリサイクルするために、ユーザーは電気および電子機器廃棄物の回収に協力する義務があります。詳細については、地元の行政機関、廃棄物処理業者、または小売業者にお問い合わせください。



